



伐採中の県立山田病院整備予定地



木村洋子議員

緊急雇用

NPO問題について

調査検証中

質問 不明瞭な予算の使い切りの原因は。また、経緯は。

佐藤町長 緊急雇用創出事業は自由度が高く、雇用を確保していれば総事業費の49%は物件費として使えるものとの意識を持たせてしまったからではないかと思う。

経緯として、平成23年度の5回にわたる補正予算が挙げられる。

質問 町民への説明は。

佐藤町長 現在、第三者調査委員会に委ね、町の行政責任などについて調査検証中である。報告を受けた後に対応する。

質問 町内の企業で、NPO法人の従業員だったという理由で就職を断られる事例が発生した。再発防止すべきでは。

佐藤町長 解雇は元従業員に責任はない。元従業員であったことを理由に就職を拒否されることは残念であ

る。今後、宮古の職安や関係機関と連携し、雇用情報を提供するなど対策を講じる。

質問 面接で断られた方はどこで働けばよいのかと不安でいる。本人が悪い訳ではないのに、さらに辛い思いをしている。企業に対し採用を指導するともに、入社後も不利益を被らないように配慮が必要なのは。

伊藤水産商工課長 企業に対し、本当に仕事をしたい、給料もいらぬというくらいの気持ち伝えることも大事なのではないかと思う。

質問 町は究明のため情報が欲しいと言いつながら元従業員から話を聞いていない。本当に解決を急ぐのであれば、貴重な情報を持っている元従業員に話を聞くべきでは。

豊間根総務課長 情報を得ていなかった。第三者調査委員会に相談し、検討する。

医療復旧

山田病院の再建について

2回目の説明会は開催せず

質問 山田病院再建の住民説明会が1月にあった。2月に報告会を開く予定だったがどうなったか。

佐藤町長 医療局は、1月に行った1回目の住民説明会である程度の意見把握ができたので、2回目は開催しないとのことである。

質問 町内に入院機能が無い状況が続いているが、改善策は。

佐藤町長 改善策はないのが実態である。山田病院の本設までの間は、近隣の県立、民間病院等の利用をお願いしたい。

その他の質問

- ◆派遣職員への支援と心のケアについて
- ◆子宮頸がんワクチンについて